

自己評価シート【上松技術専門校】

評価対象年度: 令和6年度

評価区分	評価項目	【木工科】			【木材造形科】			評価項目の説明 【算出方法】	評価基準
		評価	区分評価	コメント	コメント	評価	区分評価		
①応募・入校 (令和7年度生)	応募倍率	◎	◎	応募倍率 1.1（応募者 21人/定員20人） フラッシュ加工や据付家具に興味のある者が応募する。第1希望にする者は木材造形科に比べて少ない。女性比率も低い。	応募倍率 1.6（応募者 31人/定員20人） ろくろ、漆を希望する者や無垢材の加工を希望する者が応募する。木材造形科を第1希望にする者が多い傾向がある。男女比では、木工科より女性が多く応募する傾向がある。	◎	◎	別紙参照	
	定員充足率	◎		入校者割合 100%（入校者 20人/定員20人） 女性の入校者が平均して20%程度	入校者割合 100%（入校者 20人/定員20人） 女性の入校者が平均して30%～50%と多くなってきている	◎			
②訓練 (令和6年度生)	中途退校率	◎	◎	中途退校率 0%（中途退校者 0人） 訓練生の技能習得の希望にも考慮しながら進めたため、退校希望者はいない。また、訓練を優先し、就職を遅らせるケースもある。	中途退校率 0%（中途退校者 0人） * 未修了者 1人（就職はしたが、訓練時間不足のため）	◎	△		
	技能照査合格率	◎		合格 94.7%（合格者18人/受検者 19人） 本校が大切にして指導している手加工が技能照査の実技試験であり、機械加工の訓練が始まってからも随時手加工の課題を取り入れたり、実技課題のための練習時間も訓練時間中に確保している。慎重に作業する者が時間内で作業完了できず、不合格となることがある。	合格 70.0%（合格者14人/受検者20人）	△			
③就職 (令和6年度生)	就職率	◎	◎	就職率 94.7% (就職者18人/修了者19人) 就業先を全国を視野に探すことと、校宛の求人が在校生数より多いため選択の幅が広く、より良い求人先を探す傾向がある。慌てず、修了後も適職を探す傾向がある。	就職率 82.4% (就職者14人/(修了者19人+進学者2人)) * 進学は石川県挽物轆轤技術研修所、福島県昭和村からむし織体験生	○	○		
	求人倍率	◎		求人倍率 1.7倍(求人数 68社/定員40人) 校宛の求人は全体で68社(うち県内事業者22社、さらにうち郡内5社)。校宛の求人以外もインスタや指導員等への依頼もあり、求人情報は多い。		◎			
総合評価			A	無垢材の加工ではほぞ組みの椅子の製作を取り入れるなど、木工科の特徴あるカリキュラム作りへの試行錯誤を続けている	修了後の自立に向けてカリキュラム等を試行錯誤している		A		

【参考指標】

評価区分	評価項目	評価	コメント	コメント	評価	評価項目の説明 【算出方法】	評価基準
訓練	在校生の満足度 (令和6年度生)	◎	満足度指数 90.5 満足 10人 ほぼ満足 9人 どちらともいえない 0人 無回答 0人	満足度指数 92.0 満足 12人 ほぼ満足 8人 どちらともいえない 0人 無回答 0人	◎	別紙参照	
	定着率 (令和4年度 修了生)	◎	定着率 94.1 % 関連企業就業者16人/(修了時間関連企業就業者17人+未確認者0人) 個の技能習得に対する思いが強く、雇用側の要求と合わないこともあり、短期間で転職する者が増えてきている転職が多い(就業前後でのイメージの違いを感じる者、訓練と現実とのギャップを感じる者)が、ほとんどが木工関連での転職である。 * 転職しての関連企業就業者 (木工科 6名、木材造形科 4名)	定着率 66.7% 関連企業就業者12人/(修了時間関連企業就業者18人+未確認者0人)	×		

自己評価シート【評価項目の説明】

長野県上松技術専門学校

評価区分	評価項目	評価項目の説明 【算出方法】	評価基準	評価	区分 評価	コメント
①応募・入校 (令和6年度生)	応募倍率	・定員に対する応募者の倍率 【応募者数／定員】 (注) ・複数回受験した受験生については、重複して数える。 ・第2志望がある場合は、第2志望は考慮しない。	◎:1倍超 ○:0.8倍以上 △:0.5倍以上 ×:0.5倍未満			
	定員充足率	・定員に対する入校者の割合 【入校者数／定員×100】	◎:100% ○:80%以上 △:50%以上 ×:50%未満			
②訓練 (令和5年度生)	中途退校率	・訓練期間中に退校した者の割合 【{(中途退校者数-就職による中途退校者数)／(入校者数又は在校生数-就職による中途退校者数)}×100】 (注) ・就職による中途退校者数を加味する。	◎:10%未満 ○:20%未満 △:30%未満 ×:30%以上			
	技能照査合格率	・技能照査の合格率 【合格者数／受検者数×100】	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満			
③就職 (令和5年度生)	就職率	・就職者数の割合 【{(就職者数+就職中退者数)／(修了者数-進学者数+就職中退校者数)}×100】 (注) ・就職による中退者含む。	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満			
	求人倍率	・求人倍率 【企業の訓練科への求人数／定員】	◎:1倍以上 ○:0.8倍以上 △:0.5倍以上 ×:0.5倍未満			
総合評価		・上記の評価項目の評価基準による結果を踏まえ3段階(A～C)で区分 ・A:良好 ・B:一部改善を要する。 ・C:総合的な見直しを要する。	・「△」と「×」の数で評価 ・①応募・入校②訓練③就職の3区分で評価 ・各区分の項目の悪い方で評価 ・Aの条件 (条件1)「△」が1つ以下で「×」がない場合 ・Bの条件 (条件1)A、C以外の場合 ・Cの条件 (条件1)「×」が2つ以上 (条件2)「×」が1つで「△」が1つ以上 (条件3)「△」が3つの場合			

【参考指標】

評価区分	評価項目	評価項目の説明 【算出方法】	評価基準	評価	コメント
訓練	在校生の満足度	・在校生1人1人の満足度指数から平均を算出 ・満足度指数は以下のとおりとする。 (在校生アンケート問3(1)より算出→満足:100、ほぼ満足:80、どちらでもない:50、やや不満:20、不満:0) 【1人1人の満足度指数の総和／回答が得られた調査数】 (注) ・在校生に対してアンケートを実施	◎:90以上 ○:80以上 △:70以上 ×:70未満		
	定着率	・訓練科に関連した企業等に就職した者の3年後の定着率(訓練科に関連した企業等に転職している者を含む) 【(3年目において訓練科に関連した企業等に就業中である者の数／修了時、訓練科に関連した企業等に就職した修了生数)×100】 (注) ・確認できなかった修了生については分母から除く。	◎:90%以上 ○:80%以上 △:70%以上 ×:70%未満		